

銀賞

## フォーク交換治具

[静岡県支部]

トヨタL&F静岡株式会社 富士営業所  
サービス課 大橋 進

### 【考案の動機】

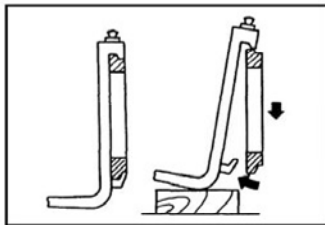
通常のフォーク交換作業は、リフトブラケットの中央切欠き部にフォークを寄せて容易に交換出来るが、イレギュラーな作業では、切欠き部より幅のあるフォークへ交換(長フォークに付替え等で標準と異なるフォーク)の場合は、バックレストを外してリフトブラケットのサイドよりフォークを挿入する作業になる。

### 【問題点】

- 1.フォークの上下フックの位置合わせに時間が掛かる。
- 2.フォーク(重量物)を手で持ち上げて、位置を合わせる際、身体に負担が掛かる。
- 3.面倒な作業なため、2人作業で行うこともある。
- 4.手元の危険性(指を挟む恐れ)がある。

以上の点から「1人で安全に楽な姿勢で作業をしたい」ので考案しました。

### 【考案の内容】



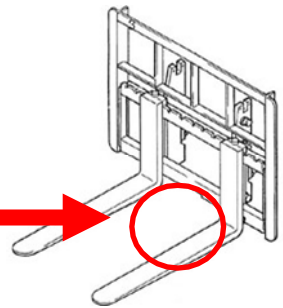
#### フォーク

##### 取りはずし

1. フォークを地面から約20cmの位置にする。
2. フォークレールの切り欠き部下部に台木を置く。
3. フォークストッパーピンを持ち上げてロックをはずし、フォークを1本ずつ中央に移動させる。
4. フォークをゆっくり下降させ、フォークを取りはずす。

##### 取りつけ

取りはずしの逆に行う。



\* 通常は上記の手順で交換できるが、イレギュラー作業の場合は、リフトブラケットの側方からの交換となる為、重量物(フォーク)を持ち上げない方法を考案した。



#### \* 製作したフォーク交換治具

- ・キャスター付きで縦横移動可能
- ・サヤフォークピンでフォークを固定

#### \* 使用方法

- ・治具にフォークをセットする
- ・リフトブラケットの側方に治具を移動
- ・リフト、チルトの荷役操作でフックの位置に合わせる
- ・治具を横スライドしてフォークを挿入

**\* フォーク上下のフック位置合わせは、手を触れないで行えるので安全！**

【考案の効果】 ・無理なく、1人作業でも楽に、安全に出来る。

・指挟まれ事故ゼロ。

・腰痛軽減。